



鳥のさえずりと暖かな陽射しに、春の訪れを感じる頃となりました。しかしながら、おだやかな春とは対照的に世界の情勢は日々めまぐるしく変化しています。私たちのコミュニティにも少しずつ影響が及んでくるかもしれません。温かい地域と学校を守るために、これからも一緒に活動をよろしくお願いいたします。

ふじきた富士中央小通信では、地域と学校の様子を紹介していきます。

子どもたちから地域へ

2月の寒さにも負けず、6年生の子どもたちが自発的に潤井川の土手の清掃を行ってくれました。また、4年生の子どもたちは、自分たちの地域をきれいにしたい、と総合の学習の時間を利用して、通学路の清掃を行いました。



6年生 潤井川土手清掃

その活動を見てくださった地域の方から、学校に“ありがとう”のお言葉が届きました。子どもたちに笑顔があふれました。



4年生 通学路清掃

これからも富士中央小の子どもたちは地域のために自分たちのできることを探していくと

思います。そんな活動を見かけられたら、温かいお声掛けをどうぞよろしくお願いいたします。

大型工事車両の通行に注意し、安全に通行しましょう！

3月7日(月)に、第3回 学校運営協議会が開催されました。第2回協議会に引き続いて、富士中央小学区の安全について話し合いました。6月頃(予定)から看護学校北側の配水池の工事が始まります。富士北まちづくりセンター東側の橋脚工事と重なることから、今まで以上に大型工事車両の通行に注意が必要です。



学校としては、配水池の工事が始まる前に、交差点での巻き込み防止教育等を行います。保護者をはじめ、地域の皆さまにも、下校時の見守り活動キャンペーンを行い、見守り活動の定着化を計っていきたく思っております。ご協力よろしくお願いいたします。

また、8月以降、市の教育委員会に通知してきた通学路の危険個所が、改修・対策されています。また、下校時に道路の陥没につまずいてけがをしたお子さんがいました。地域の交通指導員さんがすぐに救護して下さり、さらに区長さん経由で市に道路の補修依頼をしてくださいました。ありがとうございました。

落下防止蛍光板 グリーンベルト塗直し 道路陥没補修



ハード面での通学路の安全に対しても、今後ともお力添えのほどよろしくお願いいたします。

地域参加型の学習についてアイデアを出しあいました

また、学校運営協議会では、地域は子どもたちにどのようなことを学んでもらいたいのか、を話し合いました。富士北地区は、商業施設や田畑もある豊かな地域です。今後、もっと地域の方に職業講話や体験をさせてもらえたら、地域により興味や尊敬の気持ちが生まれてくると意見がでました。



また、他校の事例として、“地域ボランティアの方と年間を通して継続していろいろな活動をする、子どもたちから自然に感謝の会を開きたい、と言ってきました”、という例が紹介されました。

本校においては、今年度は、6年生の子どもたちが学校の代表として全校児童で書いたお手紙を、お世話になった皆さまに届けております。お世話になった皆さま、本当にありがとうございました。

来年度もまた「ふれあい協力員」(ボランティア)を募集いたします。保護者の皆さまはもちろん、地域の皆さまもふるってご参加ください。どうぞよろしくお願いいたします。

1年生に「いかのおすし」ものさしのプレゼント

富士北まちづくり協議会様から、1年生に身を守るためのヒントがプリントされたものさしが送られました。1年生は上手にものさしを使っています。本当にありがとうございました。

- いか：「知らない人には、ついて『いか』ない。」
- の：「声を掛けられても、車に『の』うない。」
- お：「知らない人に連れて行かれそうになったら、『お』おきな声を出す。」
- す：「声を掛けられたり、追いかけられたりしたら、『す』くに逃げる。」
- し：「怖いことにあったり、見たりしたらすぐの大人に『し』らせる。」



アルミ缶回収の収益金で、本とボールを購入しました



毎月第3水曜日に、環境委員会の子どもたちが中心となって、アルミ缶回収を行ってきました。今年度は、約12万円もの収益ができました。その収益金で、子どもたちが希望したタイトルを中心に、本を73冊、そして、各クラスのドッジボールが古くなっていたので、ドッジボールをクラスに1球ずつ購入することができました。ご協力本当にありがとうございました。



コミュニティ・スクールでは、実践したい様々なアイデアを募集しております。

お問い合わせは、CS ディレクター西澤までよろしくお願いいたします。(富士中央小学校 0545-60-1211)